

2012年
5月30日
水曜日

日刊工業新聞

私なら日本を こう経営する

目先にとらわれず
将来の国益を追求すべき
三芳合金工業(三芳町) 荻野茂雄社長



なんといっても
経済の活性化が最
優先だ。そのため
には克己・覚悟を
越えた連立政権で
大胆な成長戦略を
打ち出すこと。消
費税も過去のデー
タを理由に導入し
ない理由をいろいろ
の面策する勢力が
あるようだが、い

ずれやらなければ
いけないものはや
るべき。目先にと
られず、将来の
国益を的確に追求
できる政治体制が
必要だ。

さらに重要なの
が、教育の見直
し。今の教育はた
が緩んでいる。
義務・任意教育を

問わず学生に気を
使えず。子供は
未熟なことから大
人が厳しく指導す
るの当然。歴史
教育だって、日本
がたどってきた歴
史を正確に教える
べきだ。戦後60
年以上たつのに軍
国主義の影の部分
ばかりがいまだに
支配的で、このま
までは国を愛せな
い無責任な大人は
かりになる。
会社もそう。日
本の伝統的な考え

方では、会社は運
命共同体。人、モ
ノ、金というが、
人はモノや金とは
あきらかに違う。
成果主義がはびこ
りなにかおかしく
なってしまった。
企業は半ば公的な
ものだ。新卒が働く
場所を確保しよ
う。そのためにも
経済のパイを拡大
しなければならな
い。

